



町長  
一 瓶 盛 一

新年明けましておめでとうござ  
います。謹んで新年のお慶びを申  
し上げます。  
町長として初めて迎えるお正月  
は身の引き締まる思いです。心穏  
やかに、肩の力を抜いて、猪苗代  
町にとつての課題の一つ一つ丁寧  
に取り組んでいきたいと考えてい  
ます。

東日本大震災・原発事故発生か  
ら13年になりますが、福島県は未  
だ復興半ばにあり、全世界で猛威  
を振るう新型コロナウイルスの感  
染もくすぶり続けている現実があ  
ります。3年目になるウクライナ  
侵攻、イスラエルとパレスチナの  
激しい紛争等で世界の平和・秩序  
は大きく揺らいでいます。一日も  
早い平穏な日々を待ち望んでいま  
す。

町民1万3千人の生活を守り向  
上・発展させる使命を受け、町政  
を預かって半年。深刻な人口減少  
少子高齢化社会、それに伴い増え  
続ける空き家の対策など町が抱え  
る課題は山積しています。  
公約に掲げたJR猪苗代駅周辺

の整備、中心商店街の再生、小  
中学校統合後の空き校舎再利用  
移住・定住など。これまでの経緯  
を踏まえ、多くの方々の声を聴き  
ながら最善の道を探っているところ  
です。生活道路や上下水道など  
のライフライン整備といったハ  
ード事業と、子育て支援や教育環境  
充実などソフト面の均衡をとりな  
がら、地域づくり、人づくりの展  
望を描いていきます。

「二瓶町政」の目指すところは、  
一人でも多くの町民が猪苗代町に  
住み続け幸せに暮らせる『まち』  
です。雪解けの水が春を告げる清  
流になり、生き生きと美しい花々  
が庭先を彩ります。全山燃えるよ  
うな紅葉、そして澄み切った天空  
に冴え渡る星の瞬き。四季折々に  
感動する自然がある高原のまち猪  
苗代。「住んで良かった」という  
声が広がるよう全力で取り組みま  
す。

今年「甲辰(きのえ・たつ)」  
の年です。甲の本意は「兜」。植  
物の種を包む固い殻ですが、その  
内部で既に芽が出始めています。

# 年頭のごあいさつ

また「辰」の字に含まれる「二」  
は「天」や「理想」を意味し理想  
に向かつて辛抱強く、慎重に、抵  
抗や困難と闘いながら成長するこ  
とです。つまり「甲辰」は、種  
の中で芽吹いた革新の兆しを慎重に  
伸ばしていくべき歳—なのだそう  
です。

これは三春町在住の芥川賞作家、  
玄侑宗久・福聚寺住職からいただ  
いた年末挨拶の一部を引用させて  
もらいました。これまでの何を守  
り、何をどう変えていくのか—一  
つ一つ考えながら実践していく一  
年にしたいと。

本年が町民の皆さまにとつて、  
健康で幸多き年になることを心よ  
りお祈り申し上げ、年頭のごあいさ  
つといたします。



町議会議員

渡辺 真一郎

新年明けましておめでとうござ  
います。町民の皆さまをはじめ各  
方面におかれましては、日頃から  
町議会に對しまして温かいご支援  
を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年は、引き続きコロナ禍や物  
価の高騰などにより、国内の経済  
は不安定な状況となっており、地  
方における社会活動や生活環境へ  
も大きな影響を受けた年でありま  
した。

本町におきましては、物価高騰  
に対する生活支援や事業者支援対  
策を積極的に実施するとともに、  
新型コロナウイルス感染防止対策  
として医療機関の協力をいただき  
ながらワクチン接種を進めました。  
これらの施策により、ようやくで  
すが以前の賑わいを取り戻しつつ  
あるところであります。今後も観  
光、農業、商工業の振興対策、ま  
た福祉や町民の生活支援など、地  
域活性化と町の賑わいを取り戻す

取り組みを積極的に進めるため、  
議会といたしましても、町や関係  
機関、団体と連携、協力しながら  
必要な対策の推進に取り組んでま  
いります。

さて、本年は辰年、昔から龍が  
現れるとめでたいことが起こると  
伝えられてきました。また、成功  
という芽が成長していき、姿を変  
えていくという縁起のよい年です。  
ぜひ景気がますます上向いて、皆  
さまの生活も繁栄することを心か  
ら祈っております。

議会におきましては、委員会の  
活発な活動、議会の主導的な活動  
に取り組み、町民の代表として、  
議員一同決意を新たに議会活動に  
努めてまいります。町民皆さまの  
ご指導、ご鞭撻を賜りますようお  
願い申し上げます。

本年が皆さまにとつてより良い  
年となりますようにお祈り申し上  
げ、年頭のごあいさつといたします。



教育長

宇南山 忠明

開校から2年目を迎えた猪苗代中  
学校は新屋内運動場が完成し、グ  
ラウンド整備もほぼ完成するこ  
とができました。

小中学校の統廃合が完了した後  
は、給食費の負担軽減、さらには  
児童生徒の学力向上、教職員の働  
き方改革、部活動の地域移行など  
の課題解決に向け、学校・家庭・  
行政・関係機関との連携を図りな  
がら対応に努めてまいります。ま  
た、不登校児童生徒の学びの場を  
確保し、誰一人取り残さない学び  
の保障として、学びたいと思っ  
たときに学べる環境と居場所も、同  
様に連携して整備してまいりま  
す。

結びに、今年、甲辰(きのえ・  
たつ)の年。本町の子どもたちを  
育て、子どもたちがこれまで学ん  
できたことが、一人一人実る年と  
なりますように、そして町民の皆  
さまが穏やかで安らぎのある暮ら  
しが迎えられるようお祈りを申  
し上げ、年頭のごあいさつといた  
します。